

令和7年度 主要事業評価シート

① 基本事項	計画コード	22070	事業名	観光協会運営支援事業				評価分類	A1	
	事業手法	☐ 直営 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☒ 補助等 ☐ その他()								
	施策体系	施策の大綱	03:交通拠点性を生かした都市活力の向上				予算科目	会計	01:一般会計	
		基本施策	04:まちづくり観光の活性化					款	07:商工費	
		施策の方向	03:まちづくり観光を支える人材と組織の育成・確保					項	01:商工費	
	重点プロジェクト	-					目	03:観光費		
	事業期間	H 21 年度 ~ R - 年度		主な根拠法令等	亀山市観光協会補助金交付基準					

② 事業概要 (P)	事業の必要性(経緯・背景等)	事業の対象(誰に、何に対して)	事業の目的(どのような状態にしたいのか)	事業の内容(どのような取組を行うのか)
	観光協会を主体とした関係団体が協働して観光振興を図り、観光地として選ばれるまちとなるため、まちづくり観光のコーディネート機能を果たす観光協会への継続した運営補助と機能強化が必要である。	一般社団法人亀山市観光協会	亀山市観光協会の円滑な運営支援と組織力の強化を図ることで、観光地としての知名度向上と来訪者の増加を図る。	亀山市観光協会へ財政的支援を行い、既存事業の継続とブラッシュアップを図り、更なる誘客を図る。また、観光協会の持つネットワークを生かした広域的な連携や様々な媒体を生かした情報発信を行う。

③ 事業の実施状況 (P・D)	年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	事業計画		○亀山市観光協会への補助金交付		○亀山市観光協会への補助金交付		○亀山市観光協会への補助金交付		○亀山市観光協会への補助金交付	
	活動実績 (計画通り実施できたか)		亀山市観光協会への補助金交付や運営支援を行うことで、観光案内、観光情報の発信及びフィルムコミッションの運営の他、城郭巡りスタンプラリー、東海道ひなまつり等の事業の実施に繋がった。		亀山市観光協会への補助金交付や運営支援を行うことで、観光案内、観光情報の発信及びフィルムコミッションの運営のほか、城郭めぐりスタンプラリー、東海道ひなまつり等の事業の実施につながった。		亀山市観光協会への補助金交付や運営支援を行うことで、観光案内、観光情報の発信及びフィルムコミッションの運営のほか、城郭めぐりスタンプラリー、東海道ひなまつり等の事業の実施につながった。また、国の重要文化財に指定されている関地蔵院を活用した関宿にぎわいづくりの取組を支援したことにより、観光コンテンツの高付加価値化を図った。		亀山市観光協会への補助金交付や運営支援を行うことで、観光案内、観光情報の発信及びフィルムコミッションの運営のほか、城郭めぐりスタンプラリー、東海道ひなまつり等の事業の実施につながった。また、亀山市の魅力発信や誘客促進のため、国の重要文化財に指定されている関地蔵院を活用した関宿にぎわいづくりの取組を支援した。	
	計画額	事業費	17,700千円	17,700千円	17,700千円	17,700千円	21,200千円	21,200千円	21,200千円	21,200千円
		国・県支出金		0千円						
		地方債		0千円						
		その他		0千円			3,500千円	3,500千円	4,500千円	4,500千円
		一般財源	17,700千円	17,700千円	17,700千円	17,700千円	17,700千円	17,700千円	16,700千円	16,700千円
	決算額	事業費		16,304千円		16,832千円		20,878千円		19,590千円
		国・県支出金		0千円		0千円		0千円		
地方債			0千円		0千円		0千円			
その他			0千円		0千円		3,500千円		4,914千円	
一般財源			16,304千円		16,832千円		17,378千円		14,676千円	
①期間内計画額(R4-7)		77,800千円		②期間外計画額(R8-)		-		①+②総計画額		77,800千円

④ 指 標 （ C ）	指標名	説明等	種別	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	観光協会ホームページ訪問者数	観光情報が効果的に発信されることは、本市への観光誘客につながるため。	成果	人	計画値	190000	205000	220000	235000
					実績値	224617	248438	280221	292753
	フィルムロケ地誘致回数	フィルムロケ、メモリアルフォトサポート回数の累計	成果	回	計画値	5	10	15	20
					実績値	47	67	93	116
					計画値				
					実績値				

（令和7年度予算額の内訳）

前年度からの繰越額	0千円
当年度の最終予算額	21,200千円
次年度への繰越額	0千円

⑤ 成 果 （ C ）	判定	事業実施により得られた成果（誰に（何に）対してどのような効果があったか）
	B	フィルムコミッションの運営や「東海道ひなまつり」の開催などを通じて、効果的な観光PRを展開し、市内観光地の活性化を推進した。さらに、他市の観光協会と連携した「7つの城郭を巡るスタンプラリー」の実施など、広域連携の強化にも寄与した。一方で、観光協会のホームページ訪問者数は令和6年度から増加し、この4年間右肩上がりとなっているものの、観光入込客数自体は前年度を下回る結果となっている。
	まずまず成果を得た	

（再掲）

事業の対象	事業の目的
一般社団法人亀山市観光協会	亀山市観光協会の円滑な運営支援と組織力の強化を図ることで、観光地としての知名度向上と来訪者の増加を図る。

⑥ 課 題 （ C ）	事業の達成状況等を踏まえた課題事項
	組織の高齢化、専門的な知識を有する人材の確保及び自主財源の確保が課題であり、引き続き、観光協会の円滑な運営と組織力の強化に支援が必要である。また、誘客や周遊の促進に向け、地域一体となって強力に側面支援できる観光協会と市が各々の役割を果たしつつ、さらなる連携強化に努める必要がある。

⑦ 事 業 の 展 開 （ A ）	方向性	
	継続（現状維持）	現状どおり事業を継続する
	改善・見直し内容	
	令和8年度で対応する（した）もの	令和9年度以降で対応するもの
	観光協会と連携して市内観光の活性化を図り、観光協会の運営基盤の強化につなげるとともに、自主財源の確保につながる取り組みの支援を行う。	観光協会と連携して、観光情報の発信や市内への誘客のための取り組みを行う。また、財政支援を行う一方で自主財源の確保につながる取り組みの支援を行う。

【履歴】

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
成果判定	A	A	A	B
事業展開	継続（現状維持）	継続（現状維持）	継続（拡大）	継続（現状維持）

1次評価者	産業環境部 商工観光課 観光・地域ブランドGL 堀切 雅代
最終評価者	産業環境部 商工観光課長 原 千里